

第十三課 擬声語と擬態語

13.1 本文

★物音（ものおと）：【名】响动，响声，动静

- ・何か物音がする。
- ・二階で変な物音がする。

★“雨”的读音

- ・雨（あめ）
- ・雨戸（あまど）

※「あめ」、「さめ」、「あま」、「う」等。

1. 一般来说没有跟其他汉字一起时读作「あめ」。

- ・雨が降る：下雨
- ・雨が上（あ）がる：雨停了

2. 与别的汉字一起并在汉字后面时。

- (1) 读作「さめ」时
- ・村雨（むらさめ）：阵雨
 - ・霧雨（きりさめ）：蒙蒙细雨

- (2) 读作「う」时
- ・驟雨（しゅうう）：骤雨
 - ・暴風雨（ぼうふうう）：暴风雨

- (3) 也有少数情况读作「あめ」
- ・大雨（おおあめ）：大雨

3. 在别的汉字前时，也有三种情况，「あめ」「あま」和「う」。

(1) 当列出两个并列的指示对象的名词时读做「あめ」

- ・雨風（あめかぜ）：雨和风

(2) 指示一种对象物时就要读作「あま」或「う」

- ・雨傘（あまがさ）：雨伞
- ・雨雲（あまぐも）：雨云
- ・雨天（うてん）：雨天

(3) 出现主谓关系时要读作「あめ」

- ・雨上がり：雨停
- ・雨降り：下雨

4. 其他的情况

- ・時雨（しぐれ）：时雨，阵雨
- ・梅雨（つゆ）：梅雨

★がたがた：【副】【自サ】

(1) 声音的喀哒喀哒；咕咚咕咚（形容物体互相接触时发出的嘈杂声）

- ・風で戸ががたがたいう。
- ・へやのなかでなにかがたがたする。

(2) 摇摇晃晃，东倒西歪；动乱不稳

- ・道が悪くて車ががたがたする。

- ・はしごだんががたがたする。

- ・あの会社はがたがただ。

(3) 哆哆嗦嗦地；颤抖，发抖

- ・がたがたふるえる。

- ・寒さで歯ががたがたする。

(4) 唠叨，忙碌状

- ・がたがた文句を言うな。

・きのうの夜、地震があった。戸や窓ががたがた揺れて、本棚から本も落ちてきたので、少しこわかった。

・これは、私が小学校に入ったときに買ってもらった机です。もう30年使っている古い机なのでがたがたして安定しませんが、思い出があるので捨てることができません。

・2月の寒い朝、バス停でバスを待っていたら雪が降ってきた。コートも着ていないし、手袋もマフラーもしていなかったので、寒くてがたがた震えてきた。

・レストランで、となりのテーブルに座っていた中年の男性が、注文した料理がなかなか来ないといって、假設いウェイトレスにがたがた文句を言っていた。

★とんとん

- (1) 【形動】(水平) 相等, 不相上下, 差不多; (收支) 平衡
・ふたりの成績はとんとんだ。
・収入と支出がとんとんになっている。
- (2) 【副】 扑通, 嘣嘣
・とんとんと肩をたたく。
・とんとんと階段をおりる音がする。
- (3) 【副】 顺利, 顺当 (順調に)
・仕事がとんとんと運ぶ。
・話がとんとんとまとまった。

★ひらひら 【副】【自サ】

- (1) 飘动, 飘扬
・風でスカートのすそがひらひらする。
- (2) (蝴蝶等在空中) 飞舞
・蝶がひらひらと舞うように飛ぶ。
- (3) 飘落
・木の葉がひらひらと落ちる。
- 【名】 飘带, 饰边
・ひらひらのついた帽子

★詰まる

- (1) 堵塞, 不通
・パイプが詰まる。
- (2) 挤满, 充满, 塞满
・予定がぎっしり詰まっている。
- (3) 缩小, 缩短, 缩紧
・差が詰まる。
- (4) 窘迫, 拮据
・返事に詰まる。
・金に詰まる。

★腕【名】

- (1) 前臂, 胳膊
・腕にすがって歩く。
・腕を振る
・腕を貸す
- (2) 本领, 本领
・腕がある
・すごい腕だ。
・腕がだんだん上がる。
・腕をみせる
・腕を買う
- (3) 腕力
・腕にものをいわせる。
- (4) 托架, 扶手
・いすの腕

※ 常用惯用語

- ・腕一本: 全凭双手; 全靠自己
- ・腕がなる: 技痒, 摩拳擦掌
- ・腕に覚えがある: 对自己的本领有信心, 自己觉得有两下子
- ・腕によりをかける: 劲头十足, 不遗余力

★ぐるぐる【副】

- (1) 滴溜溜地转, 团团转
・池の周りをぐるぐる回る。
- (2) 一层层地 (缠绕)
・帯をぐるぐる巻きにする。

★成す【他五】なす

- (1) 形成, 构成
・社会を成す
・これは意味をなさない。
- (2) 完成, 到达目的
・名を成す

・かくて今日の大を成した。

★一定【名】【自他サ】 いったい

- (1) 固定 ・室温を一定に保つ。
- (2) 一定, 适度 ・一定の条件がととのえば成功するだろう。
- (3) 規定 ・一定の方針にしたがって仕事をすすめる。

13.2 会話

★ぼんぼん

- (1) 噼啪, 砰, 嘭 ・花火がぼんぼん上がる。
 ・鉄砲をぼんぼん撃つ。
 ・ボールをぼんぼん打ち込んだ。
 ・鼓(つづみ)をぼんぼん打つ。
- (2) 直言不讳; 劲头十足地 ・あの人はぼんぼんものを言う。
 ・そうぼんぼん言うものじゃない。
 ・ぼんぼんたんかをきる。(たんかをきる: 连珠炮地说)

★にこにこ: 微笑, 笑嘻嘻, 笑眯眯

- ・にこにこ笑う。
- ・彼はいつもにこにこしている。

★ばらばら

- (1) 淅淅沥沥, 沙沙地, 细小物或粒状物散落状(或这种声音)
・さっきばらばら降っていたがいまはやんでいる。
・あられが窓にばらばら当たる音が聞こえる。
- (2) 稀稀落落 ・山と山の間にかがばらばらとある。
- (3) 哗啦哗啦(翻书声) ・本のページをばらばらめくる。
- (4) 轻撒少量东西状 ・塩をばらばらふりかける。

★がやがや: 吵吵嚷嚷, 喧嚣吵闹

- ・がやがやさわぐな。

★ばたばた

- (1) 物体接触空气或其他坚硬的物体时发出的连续声音
・小旗(こばた)がばたばた鳴る。
・廊下にばたばた足音がした。
- (2) 轻轻拍打声 ・障子(しょうじ)にばたばたはたきをかける。
- (3) 事物顺利进展的样子 ・仕事がばたばたと片付いた。

★ざあざあ

- (1) 哗哗(雨猛烈降落的声音或状态, 水剧烈流动的声音)
・ざあざあ雨が降った。
- (2) 播送或唱片的杂音
・ざあざあと鳴るばかりでよく聞こえない。

★～もの/もん：因为，由于

※年齢层较低的男女，小孩使用。

※常与「だって」一起使用，撒娇的口气的表示理由。多用于小孩、年轻女性。

- ・だって知らなかったんだもの。
- ・一緒に行ってください、ひとりで行くのはこわいもの。
- ・私、姉ですもの。弟の心配をするのは当たり前でしょう。
- ・A: どうして抗議しないんだ。
- B: だって仕方がないもの。

★くねくね

- (1) 弯弯曲曲，蜿蜒 ・山道がくねくねしている。
- (2) 扭着腰，忸怩作态 ・腰をくねくねさせながら歩く。

★ざらざら

- (1) 手感粗糙，不光滑 ・ざらざらした壁
- ・この紙はざらざらしている。
- (2) 刷啦啦啦，哗啦啦啦（许多小而硬的东西碰撞时的声响）
- ・碁石（ごいし）をざらざらつかみ出す。
- ・豆をざらざらと袋に入れる。

★様子：情况；状态；仪表，神态；征兆，迹象

- ・飛行機で台風の様子や大きさを調べたりします。
- ・手術をするかどうかはもうしばらく様子を見てから決めましょう。
- ・学校の教師らしい様子の女性がたずねてきた。
- ・長い間勉強を手伝ってあげたが、成績がよくなる様子はなかった。

★すべすべ：光滑，滑溜

- ・すべすべした紙
- ・すべすべした肌

13.3 应用文

★外「はず」す【他五】

- (1)（把原先带着的，挂着的，安装着的東西）拿掉
- ・雨戸を外す ・めがねを外す ・ボタンを外す
- ・壁の絵を外す ・機械本体から装置を外す。
- (2) 错过，失掉；偏离目标
- ・タイミングを外す。 ・相手のねらいを外す。
- (3) 避开，躲开 ・質問を外す
- (4) 退，离 ・急用で席を外す。
- ・ちょっと席を外してください。
- (5)（从团体、组织或范围中）去掉 ・彼はメンバーから外された。

★無言：无言，不说话，沉默

- ・無言のまま座っている。
- ・一日中無言で過ごす。

★ちよろちよろ

- (1) (水流) 潺潺流动 ・水がちよろちよろと流れる。
(2) 哧溜哧溜地活动 (幼童或小动物迅速, 敏捷行动状)
・子ねずみがちよろちよろする。
・おたまじゃくしが水の中をちよろちよろ泳いでいる。
・目ざわりだからちよろちよろするな。
(3) 火微微地燃着 ・炎がちよろちよろ燃える。

★いっそ【副】: 与其这样, 不如索性……

※常与「なら」、「だから」、「より」等一起使用, 句末一般用意志、要求、劝诱、判断等表达讲话者的心情或看法。

- ・一時は、こんなに誤解されるのなら、いっそ何もかも言ってしまおうか、と思った。
- ・今の仕事は残業が多いわりに給料が安い。ストレスがたまるばかりだから、いっそ思い切って転職しようか。
- ・どうせわかるんだから、いっそ今のうちに話してしまったほうがいい。
- ・黙っていてもこちらの意思は相手に通じない。いっそ思い切って打ち明けてしまおう。

→ ~よりいっそ (のこと): 与其……不如……

※句尾多伴有表示意志「よう」、欲望「たい」、判断「べきだ」、劝诱「たらどうか」等的表达方式。

- ・休職よりいっそ転職を考えてみたらどうですか。
- ・このステレオはもう古いし、3万も出して直すよりいっそ買い換えた方がいいかもしれない。
- ・結果をあれこれ思い悩むより、いっそのこと行動に移してしまったほうが気が楽になりますよ。

★ありがたい: 难得的; 表示感谢

ありがたいことに: 值得快乐的, 值得庆幸的

- ・ご配慮ほんとうにありがたいことです。
- ・何の不自由もなく暮らしていただけることをありがたいと思わなければならない。
- ・あの人はちょっとしたことでありがたく思うようだ。
- ・ありがたいことに無事に帰ってこられた。
- ・あなたも人の親になったから、そのうち親のありがたさがわかったくるでしょう。
- ・思わぬ親切にありがた涙を流した。(ありがた涙: 感谢的眼泪)
- ・急ぐのに食事を出されてありがた迷惑だ。(ありがた迷惑: 添麻烦的好意)

★~と言うのなら: 如果说是……的话

※「の」可以省略

※ 用于说话人根据前面说话的内容对其进行判断时, 后续对对方的许可和忠告, 提案以及说话人的判断等表达方式, 也可以用「ということなら」。

- ・A: 明日はほかに用事があってお邪魔できないのですが。
 B: 来たくないと言うのなら、来てもらわなくてもいい。
- ・責任をもつと言うのなら、信頼して任せてみてはどうですか。
- ・子供が大事だと言うのなら、もっと家庭を大切にしないでだめだ。

→ ということなら: 如果说……的话

※とと言うのなら: 根据眼前的对方或第三者的发言说“如果你那样说的话”“如果他那样说的话”。

※とということなら: 表示根据第三者的发言所做出的应对

- ・癌だということなら退院させてくれるはずがない。
- ・自分たちでやるということなら、やらせてみてはどうか。

- ・期限内にできないということなら、ほかの業者に頼むことにしよう。

★「あがる」构成的复合动词

(1) 动词连用形+あがる：起来，上升

- ・やっとのことで這（は）上がった。

(2) 无意志动词连用形+あがる：事物的状态到达了最大限度

- ・翌日になると、風も弱まり、空が晴れ上がった。
- ・捕虜（ほりょ）にされた敵兵は震え上がって、話もできなかった。

(3) 动词连用形+あがる：做完

- ・そのピラがすっかり刷り上ったのはもう翌日の朝だった。

★なんと～だろう：多么……啊（对眼前某一事物的性质或状态感慨无比）

※语气随便时「なんと」可以变成「なんて」。

- ・なんとかわいそうな子だろう。
- ・なんと不便なところだろう。電気もない。
- ・なんと賢い子だろう。

★どう～ても：不管…也

※相当于「どうしても」、「どれほど～でも」

- ・仕事はどうなっても、すぐ病院に連れて行こう。
- ・どう見てもにせものとは思えない。
- ・どう頑張ったってあの人には追いつかない。
- ・どう見積もっても採算があわない。

→ 有关副词どう的用法

- ・そのうちどうにかなるでしょう。
- ・それはどうとも言えない。
- ・わたしにはどうすることもできない。
- ・これは人の意志ではどうにもならないことだ。

★～ようにして：在…状态下做…

- ・骨折した足を引きずるようにして階段をあがってきました。
- ・私は座っていた石から、もんどりうつようにして転げ落ちました。
- ・山田はその上半身を机の上に折り曲げるようにして、顔をわたしに近づけました。

★感慨词和其他词类的辨析

1. 副词

- | | |
|------------|---------------|
| (1) そう：感慨词 | ・そう、それはいいね。 |
| 副词 | ・ああ、そう心配しないよ。 |
| (2) ああ：感慨词 | ・ああ、くたびれた。 |
| 副词 | ・ああやればいいのか。 |

2. 终助词

- | | |
|------------|---------------|
| (1) ね：感慨词 | ・ね・みんなでいこう。 |
| 终助词 | ・みんなで行こうね。 |
| (2) よう：感慨词 | ・よう、きみも元気だなあ。 |
| 终助词 | ・あのおもちゃ買ってよう。 |

3. 接续词

さて：感慨詞 ・さて、弱ったな。
接続詞 ・さて、次に学習の問題についてお話しいたしましょう。

13.4 课后练习

(1) 这么闷闷不乐也不是个方法。索性忘掉一切玩几个痛快，怎么样？(いっそ)

- ・闷闷不乐：悩んでいる
- ・玩个痛快：思い切り遊ぶ

△翻訳：くよくよ悩んでいても仕方がない。いっそすべてを忘れて思い切り遊ぼうじゃないか。

(2) 这个星期天你如果有空的话，可不可以让你来帮我搬家。(ありがたい)

△翻訳：この日曜日暇があったら、引越しの手伝いに来てもらえるとありがたいんですけど。

(3) 我很想去留学，可是你说不去我就不去了。(というのなら)

△翻訳：私は留学したいんだけど、君が行かないというのなら、私も行かない。
私は留学したいんだけど、君がやめろというのならやめます。

(4) 我们三个人一直到毕业座位都是前后左右，简直就是肩膀挨着肩膀般地度过的，擦橡皮的声音，翻书的声音都能听到。(ようにして)

- ・座位都是前后左右：前後左右の席
- ・简直就是肩膀挨着肩膀般地：肩が触れ合うようにして
- ・擦橡皮的声音：消しゴムを使う音 ・翻书的声音：教科書をめくる音

△翻訳：私たち三人は、卒業するまではずっと前後左右の席で肩が触れ合うようにして過ごした。お互いに消しゴムを使う音、教科書をめくる音などもみな聞こえた。

(5) 无论怎么说他都没有改变心意的样子。(様子)

- ・改变心意：意志を変える

△翻訳：彼は何を言われても、意志を変える様子はなかった。

(6) 到了冬天，天空中可以看到成群的大雁往南飞去。(群れを成す)

- ・成群：群れをなす ・大雁：雁(かり) ・往南飞：南へ飛んでいく

△翻訳：冬になると、空には群れを成している雁が南へ飛んでいくのが見える。

(7) 本周的日程已经排得满满得了，一点儿空都没有。(ぎっしりつまっている)

△翻訳：今週の日程はもうぎっしりつまっている。全然暇はない。

(8) 如果大家都这么叽叽嘎嘎吵吵嚷嚷的话，那再说些什么一点儿都听不清楚。(がやがや)

- ・叽叽嘎嘎吵吵嚷嚷：わいわいがやがや ・说些什么：何と言っているのか

△翻訳：みんな一度にわいわいがやがや言ったのでは、何と言っているのかちっともわかりません。

(9) 雨在淅淅沥沥地下着。可是天空却很晴朗，不需要带伞去吧。(ばらばら)

- ・晴朗：明るい ・不需要带伞：傘はいらない

△翻訳：雨がばらばら降っていますが、空は明るいから傘はいらないでしょう。

(10) 睡到半夜被咚咚咚的敲门声惊醒了。(どんどん)

- ・半夜：夜中 ・惊醒了：目が覚めた

△翻訳：夜中にどんどんドアを叩かれて目が覚めました。

(11) 第一次擦高楼玻璃时，身体一直发抖，根本无法擦洗。(がたがた)

・擦玻璃：窓拭き

△翻訳：初めて高いビルの窓拭きをしたときは、体ががたがたして窓を拭くことなどできませんでした。

(12) 没有迹象说明经济在短时间内会有所好转。(様子)

・短时间内：近いうちに

△翻訳：経済が近いうちによくなる様子はありません。

第十四課 ことわざ

14.1 本文

◆まえて：预先，事先

- ・まえて許しを得る。
- ・まえて断っておく。

◇予め：预先，先 あらかじめ

- ・会議の議題を予めみなさんに知らせておく必要がある。

「予(あらかじめ)め」VS「まえて」

☆予め：为了预防某种不好的事发生，事先做好准备

まえて：为了达成方案，事先做好准备

- ・あらかじめお知らせしますが、津波に備え、前もってご準備のほどお願いします。
- ・予め断っておく。(後で文句をいわれないために、防止之后不被抱怨)
- ・まえて断っておく。(断っておけば大丈夫だ、提前说了就没有问题了)

◆用心：小心提防，以防止某事情的发生。

- ・懐中物(かいちゅうもの)ご用心。
- ・燃えやすいものですから、火の用心をしっかりとしてください。
- ・用心を怠って、空き巣に狙われた。
- ・用心のため傘を用意する。

◇注意

- (1) 集中注意力
 - ・話さないで、先生の話を注意して聞いてください。
- (2) 忠告，提醒
 - ・二度とこんな危険な遊びをしないように注意する。
 - ・生徒に宿題を忘れるなど注意する。
 - ・よそ見をして(上课开小差)注意された。
 - ・何回も注意してやったが、聞いてくれなかった(屡教不改)。

(3) 特别留神某件事，但提防的程度不如「用心」。

- ・お忘れ物がないようにご注意ください。

◇気をつける：小心，留神，留神

- ・足元に気をつけてください。
- ・風邪を引かないように気をつけてください。
- ・くれぐれも気をつけてください。
- ・言葉遣いに気をつけてください。相手はあなたの先生でしょう。

◆ころばぬ先の杖：未雨綢繆

(何かを始める前には、失敗しないように準備や用意をしっかりするのがよいということ)

- ・転ばぬ先の杖というから、慎重にいこう。
- ・理由は明瞭で、交通に関する「まさかの時」の対応をしっかりと定め、訓練を行う、いわば「転ばぬ先の杖」を待ち合わせている。

◆盗人を捕えて縄をなう：臨渴掘井

(何かが起こってから行動をしても上手くいかない。そのような事を注意しなさいと言う意味)

- ・明日試験だからって慌てて暗記しても「泥棒を捕らえて縄をなう」だよ。
- ・twitterで『浮気バレた。今後どうすれば離婚されずに済むか、アドバイス募集中』とつぶやいている人を見つけたけれど、バレた後はもうどうしようもないだろう。盗人を捕らえて縄をなうというものだ。

◆短気は損気：性急吃亏

(短気を起こすと、結局は自分が損をすることになるということ)

- ・頭にくるのは分かるが、ここはぐっと堪えたほうがいい。短気は損気といって、君が損をする羽目になるのだから。

羽目になる：走投无路，面临窘境。也可以写成「破目になる」。

- ・私はせっかちで怒りっぽく、短気は損気だと思いつくづく思うけど、なかなか治りません。

◇せっかち：【名】【形動】性急，急躁

- ・せっかちで怒りっぽい
- ・せっかちな人
- ・年をとるとだんだんせっかちになる。

◆亀の甲より年の功：姜还是老的辣

(年長者の豊富な経験は貴重であり、尊重すべきものだということ)

- ・世代や価値観が違うからと言って、親の言うことを否定ばかりしてはいけないよ。亀の甲より年の功で、君たち假设者にはない知恵を持っていることもあるのだから。
- ・亀の甲より年の功、年長者のことを聞くとしよう。
- ・昔から、亀の甲より年の功と言われます。年配者の立ち居振る舞い、後ろ姿は、子育ての黄金（おうごん）の手引きと言えましょう。

◆～がある（いる）かと思えば、～もある（いる）：既有……又有……

- ・赤い花があるかと思えば、白い花もある。
- ・成績のいい人がいるかと思えば、成績の悪い人もいる。
- ・欧米のものがあるかと思えば、アジアやアフリカのものもある。今回の万国博覧会は、世界中どの国のものも展示されているといつてよいぐらいです。

◆聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥：求教是一时之羞，不问是永世之耻

(知らないことは積極的に質問すべきだという教え)

- ・私の座右の銘は、聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥である。自分がわからないことは、後輩であっても年少者であっても、変なプライドなど持たずにどんどん聞いて吸収している。
- ・聞くは一時の恥聞かぬは一生の恥だ。知ったかぶりはやめて質問しなさい。

◆桜折るばか、かき折らぬばか：摘櫻花的傻瓜，不摘柿子的傻瓜

(桜は枝を折ると枯れやすいが、逆に柿は枝を折った方が翌年新しい枝を伸ばし、よく実がなることをいう)

◆すき腹にまずいものなし：饥不择食

(空腹のときには何でもおいしく食べられるということ)

- ・すき腹にまずい物なし、貧しい時代は、何でも美味しかった。

◆かわいい子には旅させよ：要让孩子经历风雨

(子供は甘やかして育てるより、手許からはなしてつらい経験をさせ、世の中の辛苦をなめさせた方がよい)

- ・かわいい子には旅をさせよというから、そろそろ突き放して自立させよう。
- ・心配だからと言ってそこまで子供の事をやっては駄目だよ。可愛い子には旅をさせろって言うからね。

◆帯に短し、たすきに長し：高不成，低不就(中途半端で役に立たないということ)

- ・家にある材料で間に合わせたかったが、どれをとっても帯に短したすきに長しだ。
- ・このケーキにこのお皿の大きさでは帯に短したすきに長しだ。

◆整える

- (1) 弄齐，整理，整顿 ・服装を整える。
- (2) 备齐，备至，准备 ・必要な種類を整える。
- (3) 谈妥，办妥，使达成 ・交渉を整える。

◆猫に小判：投珠与豕

(貴重なものを与えても、本人にはその値うちがわからないことのとたとえ)

※ 類似語：豚に真珠

- ・あの人に、あの切手あげちゃったの？切手に興味のない人にあげても猫に小判だよ。
- ・年代もののワインも彼には猫に小判だ。

◆二階から目薬：远水救不了近火

- ・このテストで満点を取るのは二階から目薬をさすようなものだ。

◆気が利く：聪明，伶俐，会察言观色

気の利いた：新颖，别致

気が利かない：不识相，不会察言观色

- ・彼女に花束を贈るなんてなかなか気が利いている。
- ・気が利くことは仕事だけでなく、普段の生活の中でも大事だと思います。

◆急がば回れ：欲速那么不达

- ・一度しか行ったことがない場所だから、少し遠回りになるが知っている道に行くよ。近道もあるのはわかっているが、急がば回れというからね。
- ・今の時間帯はこの道路は渋滞する。急がば回れだ。別の道路から行こう。

◆話し上手の聞き下手：善言不善听

・私の彼は話が上手だ。自分のことや、音楽の事なんかとてもおもしろく、おかしく聞かせることが出来る。でも、いかんせん聞き下手。あまり人の話を聞き出したり、最後まできちんと聞くことができない。

◇いかんせん：无奈(どうしたらよかろうか。どうしようか。残念にも。)

- ・家を建てたいが、いかんせん地価が高くて手が出ない。

◆応える こたえる

(1) 响应, 反响。(〜に应える)

- ・期待に应える。 ・ご恩に应える。
- ・アンコールに应えて、李さんは再び舞台に登場した。
- ・多数の学生の要望に应えまして、日曜日も図書館を開館することにしました。

(2) 强烈反响, 深受感动 ・胸に应える。

- ・相当乱暴に言い返したが、彼はちっとも应えないんだ。

14.2 会话

★白羽(しらは)の矢(や)が立つ: (从许多人中) 被指名, 被选中

- ・君に来シーズンの監督として白羽の矢が立ったそうだ。
- ・彼に外務大臣の白羽の矢が立った。

★もめる

- (1) 发生纠纷(ごたごたが起こる) ・会議がもめる。
・ここ数年、もめる相続の相談が急増しています。

(2) 心神不定 ・気がもめる。

★鶴(つる)の一声(ひとこえ): 权威者の一句话

- ・議長の鶴の一声でようやく案がまとまった。
- ・社長の鶴の一声で方針が決まった。
- ・あの球団ではすべてがオーナーの鶴の一声で決まります。

★「好き」VS「気に入る」

好き: 持续的状态 → 喜欢

気に入る: 可表示在某个情景下产生的一种喜欢的感觉 → 中意

- ・酒が好きです。
- ・音楽を聞くことが好きです。
- ・気にいった品がない。
- ・見合いの相手が気に入る。

※ 好き: 随心所欲, 随意(勝手)

★大役(たいやく): 重任, 重大使命, 重要角色

- ・大役を果たす。
- ・大役を振られる(扮演重要角色)。

★案ずるより産(う)むが易し: 百思不如一试; 想想难上难, 做做却简单

- ・色々受験について心配しているけど、案ずるより産むが易しだから。
- ・案ずるより産むが易し、この諺は人生において何度も実感する事が多い至言(しげん)である。

★石橋(いしばし)をたたいて渡る: 叩石渡桥; 小心谨慎

- ・あの人は石橋をたたいて渡る人だから、絶対失敗はないだろう。

★マスター

- (1) 【名】主人, 老板; 硕士 ・バーのマスター
(2) 【名】【自サ】精通, 熟练 ・フランス語をマスターする。

★鬼（おに）に金棒（かなぼう）：如虎添翼

（強い者、さらに良い条件を得て強くなる）

- ・彼が監督をしてくれれば僕らのチームは鬼に金棒だ。
- ・その上英語を身につければ特派員として鬼に金棒。

★もったいない

- (1) 可惜，浪费　・食べ残しを捨ててしまうのはもったいない。
- (2) 过分（好）　・下戸（げこ：不会喝酒的人，酒量小的人）にはもったいない酒
- (3) 不胜感谢；不胜惶恐　・もったいないお言葉をいただく。
・先生に見舞いに来ていただいてももったいない。

★宝（たから）の持ち腐（くさ）れ：怀才不遇；空怀至宝

- ・いくら高価な洋服を買っても着なければ宝の持ち腐れだ。

★塵（ちり）も積（つ）もれば山となる：积少成多

（どんなに少しのものでも、積もり積もれば山のようになる）

- ・毎日5個ずつ単語を覚えてるんだ。塵も積もれば山となるってね。
- ・1円でもいいから貯金するよ。「塵も積もれば山となる」からね。

★のど元すぎれば熱さを忘れる：好了伤疤忘了疼

（苦しいことも過ぎてしまえば忘れてしまうということ）

- ・困っている時はさんざん世話になっていたのに、「のど元すぎれば熱さを忘れる」で今では知らん顔だ。
- ・受験が終わってしまえば「のど元すぎれば熱さを忘れる」で遊んでばかりいる。

★仏（ほとけ）の顔も三度：事不过三，忍耐是有限度的

（どんなにおとなしい人でも、いやなことを繰り返されれば怒り出すということ）

- ・仏の顔も三度というから、これ以上の借金は頼めない。

★いっぱい【副】

- (1) 全部　・精いっぱいがんばったから、後悔なんかはしない。
・この次の試合には、力いっぱい戦うつもりだ。
・今週いっばいでこの仕事をすませるつもりだ。
- (2) 表示数量很多　・目に涙をいっぱい浮かべていた。
・日曜の南京路はいつも買い物の人でいっぱいだ。
・部屋が本でいっぱいになっている。
- (3) 表示极限　・これでいっばいですから、値引きはできません。
・時間いっぱい寝ている。
・収入いっばいに暮らしているので、そんなに高いものはとても買えない。

★ショック

- (1) 冲击，震动；震惊　・石油ショック
・ショックをあたえる。
- (2) 休克　・出血多量でショック状態におちいる。

★灯台下暗し【とうだいもとくらし】：远明近暗；当局者迷

・あの殺人事件の犯人が、まさか彼のいとこだったとは。灯台下暗しとはこのことだ。

★能ある鷹は爪を隠す【のうあるたかはずめをかくす】：真人不露相

・能ある鷹は爪を隠すというが、彼女があんなに英語ができるとは思わなかった。

★五十歩百歩【ごじっぽひゃっぱ】：五十歩笑百歩；都差不多

（少しの差はあってもほとんど同じであること）

・どの商品をとっても五十歩百歩だ。

・君達は自分の提案が最高にいいと思っているのだろうけど、僕から見れば、五十歩百歩としか思えないけどね。

★正に

- | | |
|---------------|---------------------|
| (1) 确实，确实 | ・彼こそ正にわたしの捜している人だ。 |
| (2) 将要，即将 | ・彼は正に水中に飛び込もうとしている。 |
| (3) 应当，应该（当然） | ・正に失敗を全国民に説明すべきである。 |

★どんぐりの背比べ：半斤八両，没有特别出挑的

・今大会の出場選手はどんぐりの背比べで、優勝候補と呼ばれる選手は不在だった。

★火「ひ」のないところに煙「けむり」は立たない：无风不起浪

（うわさが立つのも何か理由があるということ）

・火のないところに煙は立たぬというから、あの二人が無関係ということはないだろう。

★壁「かべ」に耳あり障子「しょうじ」に目あり：隔墙有耳

・しーっ！壁に耳あり障子に目ありよ。会社の中で社長の悪口なんて言わないほうがいいわ。

14.3 应用文

★体言+を中心に：以……为中心

体言+を中心にして、体言+を中心として

- ・駅を中心にたくさんの商店が集まっている。
- ・この国は自動車産業を中心に工業化を進めている。
- ・地球は太陽を中心にして回っている。
- ・21世紀の経済はアジアを中心として発展するでしょう。

★犬も歩けば棒に当たる【いぬもあるけばぼうにあたる】：多嘴惹祸；常在外面走会交好运

・犬も歩けば棒に当たるといふから、片っ端からオーディションを受けてみた。

△オーディション：为选歌手、播音员等而进行的面试

△片っ端から：依次（たくさんあるものを次々に処理していくさま）

★一寸先は闇【いっすんさきはやみ】：前途莫测

（目の前のことでも、未来のことはまったく予測ができないこと）

・今手がけている事業がどうなるか、一寸先は闇だ。

★一を聞いて十を知る：知一晓十

（理解する力がはやく、ものごとを見通す能力にすぐれているということ）

・一を聞いて十を知るほど賢い子供。

★いろは

(1) 伊吕波歌 (いろはうた): 以 47 个平假名编成的七五调和歌。是日语识字歌之一, 也作为假名的排列表沿用到近代。

(2) 初步、入门、根底 ・それは数学のいろはだ。

★働き

(1) 劳动; 工作 ・働きに出る。

(2) 劳动所得, 收入; 功绩 ・この成功はまったく彼の働きによる。

(3) 功能 ・引力の働きでりんごが落ちる。

(4) 能力 ・働きのある人 ・働かない

★暑さ寒さも此岸 (ひがん) まで: 冷到春分, 热到秋分

(夏の暑さも冬の寒さも、春秋の此岸を境として次第に薄れていき、それ以後は過ぎやすくなる)

・暑さ寒さも此岸までで、後数日で過ぎやすくなるよ。

★授ける 【さずける】

(1) 授予, 赋予, 赐给 (目上の者が目下の者に特別に与える)

・会社が授けた任務

・権限を授けられて声明を発表する。

(2) 教授, 传授 (師が弟子に教える。伝授する)

・秘策を授ける。

★目安 【めやす】

(1) 目标, 大体的推测; 基准 ・目安を立てる。

(2) 定位的标识, 算盘横梁上用来定位的字或记号

(3) (古时) 告状的状子

★銘銘 (めいめい): 各自

・銘銘の名を聞く。

・切符は銘銘お持ちください。

★託「たく」す = 託する

(1) 托付, 委托 ・伝言を託する。

・後事を友人に託して死んだ。

(2) 借口, 托词 ・病気に託して欠席する。

・多忙 (たぼう) に託して失礼する。

(3) 寄托 ・心情を詩歌に託する。

★人の花は赤い、他人の飯は白い: 东西总是别人的好

(他人のものは何でもよく見え、うらやましく思うこと)

同义: 隣の花は赤い、隣の薔薇は赤い、隣の芝生は青く見える。

★腹も身のうち: 不可暴饮暴食

★**どんぐりの背比べ**: 半斤八両 (どれもこれも平凡で、特にすぐれたものがないことのため) →

同義: ・五十歩百歩

・これらの学生はどんぐりの背比べだ。

★**花よりだんご**: 舍华求实 (見て美しいものより、実際に役立つほうがよいこと)

同義: 花の下より鼻「はな」の下「した」

・花より団子というが、表彰状より金一封のありがたい。

◇金一封 (きんいっぷう): 红包

14.4 课后练习

(1) 海拔三千米以上的高原气候, 如果说我的身体一点儿没有感觉, 那是胡说。但总还是平安回来了。

(標高 / 身にこたえる)

・海拔三千米: 標高 3000 メートル

・高原气候: 高原の気候

・身体有感觉: 身にこたえる

△翻訳: 標高 3000 メートル以上の高原の気候は私の身には全然こたえなかったと言ったらうそだったが、なんとか無事に帰ってきた。

(2) 这家餐馆看到带孩子来的顾客就会拿来孩子用的高脚椅子, 想得真够周到的。(気が利く)

・带孩子来的顾客: 子供連れのお客様

・拿来: 出してくれる

・孩子用的高脚椅子: 子供用の背の高いいす

△翻訳: このレストランは子供連れのお客様が来ると、子供用の背の高いいすを出してくれて、とても気が利いている。

(3) 父母关系的好坏对于孩子性格的形成起着很大的作用。(働きをする)

・起很大的作用: 大きな働きをする

・父母关系的好坏: 両親の仲のよさ

△翻訳: 両親の仲のよさは子供の性格の形成に大きな働きをしている。

(4) 说是让这样一位有才能的人每天无所事事地玩也太浪费了, 于是有很多人来给他介绍工作。(もったいない/持ち込む)

・这样一位有才能的人: このような才能のある人

・让他无所事事地玩: ぶらぶら遊ばせておく

・介绍工作: 就職話をもち込む

△翻訳: このような才能のある人をぶらぶら遊ばせておくのはもったいないというので、就職話がたくさん持ち込まれた。

(5) 休息了两个月, 精神上有些松懈了。再过一周就要开学了。我要在这之前好好调整好节奏。(気が緩む / 調子を整える)

・休息了两个月: 二か月の休み

△翻訳: 二か月の休みで気が緩んだ。後 1 週間で学校が始まる。その前に調子を調整しておこう。

(6) 「初春天气变化大, 有时天气很暖和, 有时却很冷。不注意的话很容易感冒。」

△翻訳: 初春は天気が変わりやすい。暖かい日があるかと思えば、寒い日もあります。注意しないと風邪を引くことになりますね。

「是啊。中国有句俗话说, 『热至秋分, 冷至春分』, 说得一点儿也没错。」

△翻訳: そうですね。中国では、「暑さも寒さも此岸まで」ということわざがあります。その通りですね。

「是啊。古人把从多年的经验中悟出来的道理寄予俗语中了。所以，俗语充满幽默，又富有智慧。」（…が…あるかと思えば…もある）

・寄予：託す

△翻訳：そうですね。昔の人は長年の経験から悟った知恵をことわざに託しましたね。だからことわざはユーモアがたっぷり、知恵も豊富ですね。

(7) 明天考试了今天才复习，真是临渴掘井。（盗人を捕まえて縄をなう、盗人を捕らえて縄をなう）

△翻訳：あしたは試験なのに、今日から復習をはじめなんて、ほんとうに「盗人を捕らえてなわをなう」ですね。

(8) 据刚刚发布的消息说，以铃木教授为核心的研究小组取得了新的研究成果。（…を中心とする）

△翻訳：今の発表によると、鈴木教授を中心とする研究グループが新しい研究成果をあげたそうです。

(9) 对于那家伙的狂妄自大我也狠狠挖苦般地还击了他。（切り返す）

・狂妄自大：生意気

・挖苦般地还击：皮肉たっぷりに切り返した

△翻訳：あいつの生意気な態度に対して私も皮肉たっぷりに切り返した。

第十五課 友好のために

15.1 本文

★延べ：共计, 总计

- ・参観人は延べ 10 万人を超えた。
- ・延べ 1200 人が出席した。
- ・3 年間で延べ 3500 人の労働力が要した。
- ・8 月の入場者数は延べ 10 万人に達した。
- ・あのパイロットの飛行時間は延べ 2000 時間だそうです。
- ・この建物の延べ面積はやく 1000 平方メートルです。

★マーク（する）

- | | |
|----------------|---------------|
| (1) (划) 记号, 符号 | ・シンボル・マーク |
| (2) 商标 | ・パンダ・マークの鉛筆 |
| (3) 标签, 标志; 徽章 | ・星のマーク |
| (4) (创造) 记录 | ・世界新記録をマークした。 |
| (5) 町人, 看人, 尾随 | ・警察にマークされる。 |

★見事

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| (1) 美丽, 好看 | ・桜が見事に咲く。 |
| (2) 卓越, 精采, 巧妙 | ・見事な試合 |
| (3) 完全, 彻底 ([反語的] 完全なさま。すっかり。) | ・評論家の予想は見事にはずれた。 |

★动词连用形+つつある：正在……

前接动词ます形，常和「たえず」、「ますます」、「日々」等表示状况变化的词照应使用。

- ・地球人口は、年々増えつつある。
- ・病状は回復に向かいつつあるので、ご安心ください。

- ・今わがチームは劣勢（れっせい）を挽回（ばんかい）し、優勢に転じつつある。
- ・まさに風前の灯火（ともしび）、さしもの帝国にも、終わりの日が刻一刻と迫りつつあった。

◇「～つつある」VS「～ている」

持续性动词：

※「つつある」不可以接在没有完成意义的持续性动词后面。

- ・彼女は泣きつつある。 X
- ・彼女は泣いている。 O

瞬間性动词：

つつある：表示该变化产生，并朝着变化完成的方向正在继续着。

ている：表示其变化完成以后的状态。

- ・死んでいる＝死んだ状態
- ・死につつある＝刻一刻と死が迫っている

★ニーズ：需要，必要，要求

- ・顧客のニーズに応じきれない。
- ・住民のニーズにこたえる。
- ・消費者のニーズが多様化する。

★フェスティバル：节日，喜庆日；庆祝活动

- ・歌謡フェスティバル ・2012 広島フラワーフェスティバル
- ・世界の CM フェスティバル ・長崎ランタンフェスティバル

★何よりも：首先，最重要（他のどんなものよりも、どのようなものよりも）

- ・何よりも大事なことは情熱です。
- ・私は、大学の主役は学生であり、何よりも学生を大切にしたいと思っています。学長も教職員も、学生のために働くことが仕事です。
- ・何よりも心を揺さぶる音をつくりたい。

★より多く：更多

- ・より多くの命を救うために、頑張っています。
- ・Aさんの参加で変化することは、より多くのゴールを生み出すことができるかもしれないということだ。
- ・国際支援の条件として求められている改革を完了するため、ギリシャはより多くの時間を必要としているとの見解を示した。

★望「のぞ」む

- (1) 眺望 ・ここからは富士山を望むことができる。
- (2) 希望，愿望，期望 ・彼には多くは望めない。

15.2 会話

★さっそく：立刻，马上，赶紧

- ・その小説はとてもおもしろいというので、早速買って読んでみた。
- ・早速ですが、金を少し貸していただきませんか。
- ・早速の御返事ありがとうございます。

※「さっそく」VS「すぐ」

- ◆すぐ：あまり時間がたたないで～する / 起こる。中性词，不包含说话者的态度。
さっそく：「すぐに」という意味を持っている。包含了说话者急迫想要做某事的心情。
- ・きのうは授業が終わって、すぐに帰りました。
- ・プレゼントをもらって、すぐに箱をあけて中を見た。
- ・きのう買ったおもちゃが、すぐにこわれた。
- ・その問題は、すぐに答えがわかった。
- ・プレゼントをもらって、すぐに箱をあけて中を見た。
→ プレゼントをもらって、さっそく箱をあけて中を見た。
- ・友達に教えてもらったお店にさっそく行ってみた。
- ・これで説明は終わりです。では、さっそく一つやってみましょう。

★~陣「じん」

- (1) 士兵队伍的排列（兵士を配列すること、またその隊列）
- ・陣を取る。
- (2) 阵地（戦場で軍勢が集結している所）
- (3) 接在名词后，表示集团（名詞の下に付いて、その集团、むらがりの意を表す）
- ・教授陣 ・報道陣

★張り合い

- (1) 競争（対立） ・両方の張り合いが激しくなる。
- (2) 有劲头，有意义（かいのあること） ・張り合いのある生活を送る。

★大いに：【副】 很，甚，颇，非常

- ・大いにやろうじゃないか。
- ・大いにやろうじゃないか。
- ・大いに腕まえを発揮する。

★めったに～ない：很少，不长。表示做某件事的次数很少。

可以用「めったにない」，也可以用「めったに～（动词）ない」的形式。

- ・この地方では雪はめったに降らない。
- ・こんなおいしい酒は家ではめったに飲むことはございません。
- ・田中君ほどおとなしい人はない。めったに笑ったこともないが、余計な口をきいたこともない。

★就く つく

- (1) 位于某种位置 ・帝位に就く。
- (2) 就任，负责做 ・社長のポストに就く。
・仕事に就かないでぶらぶらしている。

★役：职务，角色

- ・頼んでみたら、彼は喜んで同窓会の世話役を引き受けた。
- ・何かがあったら、相談役になりますから、ご安心ください。
- ・誰もやりたがらないので、憎まれ役を買って出る。
- ・僕はいつも彼女の愚痴の聞き役だ。
- ・主人役 ・相手役 ・案内役

★苦心談：讲述艰苦经历的谈话（苦心したことを語る話）

★ざっくばらん：直率，坦率，爽快；心直口快

- ・あの人はざっくばらんな人だ。
- ・ざっくばらんに言えば…
- ・ざっくばらんに意見を交換する。
- ・ざっくばらんに打ちあける。

★仕事柄：工作关系

- 柄【接尾】：身份、性质或状态
- ・続き柄
 - ・人柄「ひとがら」

★动词连用形＋っこない：用强烈的断定口气否认事情发生的可能性。

相当于「～するはずがない / ～するわけがない / 絶対～ない」。

「～っこない」只用于口语。

- ・ノーベル賞なんて、私にはもらえっこない。
- ・黙ってさえいれば、誰にもわかりっこない。
- ・いくら彼に聞いても、本当のことなんか言っこないよ。

★興ざめる：败兴，扫兴

（あることがきっかけとなって、それまでの楽しい気分や興味が薄れる）

- ・下手な芝居に興ざめた顔

★苦笑「にがわら」い：苦笑

- ・思わず苦笑いする。

◇類義語：苦笑（くしょう） ・苦笑をもらす。

★熟年：（五六十岁左右の）中老年

※「熟年」VS「中年」

（1）中年：四十岁左右

熟年：五六十岁左右

（2）中年：マイナスイメージの表現が多い。

熟年：充実した仕事や人生の成熟に重点があり、マイナスイメージの表現はほとんどない。

★改「あらた」める

- （1）変更，修改
- ・規則を改める。
 - ・能動文を受動文に改める。

- （2）改善，改进
- ・悪習を改める。
 - ・反省して行いを改める。

★体言＋ながら / ながらに / ながらの：在保持事物原有状态下进行动作或评述问题。可用的词语有限。

- ・ふるさとは昔ながらの村です。
- ・バナナは皮ながら食べる果物ではない。
- ・コンピュータさえあれば、いながらにして、どんな情報でも手に入れることができます。
- ・生まれながらの優れた才能に恵まれている。

★惜「お」しむ:

- (1) 珍惜, 爱惜 • 寸暇(すんか)を惜しんで勉強した。
- (2) 觉得惋惜、可惜 • 別れを惜しむ。
 • 友の死を惜しむ。
 • 努力を惜しまず働く。
 • 息子の無事のためなら何も惜しまない。

★「懐かしい」、「慕わしい」、「恋しい」の区別

◇懐かしい: 特に過去の事柄や、離れていて今は会えない人、物などについていう。

- 懐かしい故郷
- 懐かしい祖国
- 子ども時代が懐かしい。

◇慕「した」わしい: 主として、ある特定の人間にあこがれる意を表わす。

- むかしの友だちが慕わしい。
- あの人が慕わしく思われてならない。

◇恋しい: 人・物・場所などに心ひかれて、じっとしてられない気持ちである意を表わす。心がひかれる度合いは、三語の中で最も強い。異性に対して用いられることも多い。

- 恋しい人

★止まる 留まる、停まる

- (1) 停止, 停住(停止する。動かなくなる。)
 - 時計が止まった。
- (2) 止住, 止息, 停顿(やめになる。中止される。)
 - おかしくて笑いが止まらない。
- (3) 堵塞, 堵住, 中断, 走不过去。(塞がる。通じなくなる。途絶える。中断する。)
 - 水道工事のため午後10時から午前6時まで水が止まります。
 - 洪水のため交通が止まる。

★ひとまず: 暫且(あとのことはとにかく今のところ)

◇類義語: 一応

- ここはひとまず引き上げよう。
- これでひとまず安心だ。

15.3 应用文

★けたたましい: 嘈杂的, 锋利大声的

- けたたましい声を上げる。
- 警戒のベルがけたたましく鳴り出した。

★寝(ね)ぼけ眼(まなこ): 睡眠惺忪

- 寝ぼけ眼をこすりながら起き出す。

★～というのに: 虽然那么说……可是……

接续: 简体句 / 动词命令形+というのに

近义表达: ～とはいふものの、～とはいへ

→ 含有强烈的意外, 不满, 惊呆的语气。

- ・4月も半ばというのに昨日雪が降った。
- ・9月だというのに暑い日が続きますね。
- ・近いというのに歩いて30分はたっぷりかかる。
- ・いや、正月だというのに入院しちゃいました。

★〔さすが〕～だけあって / だけのことはあって：不愧是……

接续：体言 / 活用词连体形+だけあって / だけのことはあって

近义表达：やっぱり～だからだ

- ・時間をかけた作品だけあって、さすがに見事なものだ。
- ・京都はさすが長い歴史を持った古都（こと）だけあって、名所古跡には事欠かない。

◇事欠く：缺少，缺乏，缺乏

- ・毎日の米にも事欠く。
- ・生活に事欠かない。
- ・この不況にもびくともしないとは、さすが大企業だけのことはある。

★～かと思えるほど / かと思うほど / かと思われるほど：强调程度很高，高到让人这么去想。

- ・夢かと思うほどの美人
- ・波が荒くて船が砕けるかと思うほど揺れた。
- ・心臓が割れるかと思うほどはげしく鼓動（こどう）した。
- ・彼は間違いにでもなったかと思うほどくやしがった。

★容赦 ようしゃ

- (1) 寛恕，原谅（許す） ・今回だけはご容赦ください。= 今回だけはお許しください。
 (2) 留情，姑息 ・容赦なく時が過ぎる。

★【接头词】真

接续：真+ 名词 / 形容词 → 名词/形容动词

意思：强调或增加了“真正的、真诚的、纯粹的”意思。

- ・真っ赤なバラの花がたくさん咲くと、きれいです。
- ・真っ昼間からお酒を飲むのはよくありません。
- ・真っ暗な道を一人で歩くのは怖いです。

★こぼれる

- (1) (一杯たまって外にあふれている) 洒落，洒
 ・水がこぼれる。 ・涙がこぼれる。
 (2) (入れ物に入らないで外に出る、はみ出る) 洋溢出，冒出
 ・こぼれんばかりの笑顔
 (3) (少し見える) 微微露出
 ・白い歯がこぼれる。 ・春の日差しがこぼれる。

★濁「にご」る

- (1) (きれいでなくなる) 浑浊，不透明
 ・水道の水が濁る。 ・空気が濁る。
 (2) (特に人の心や世の中の状態がけがれる) 起邪念
 ・心が濁る。 ・濁った心をもっている。
 (3) (はっきりしない) 不清晰

・ぼんやりと濁った頭で考える。

★「それにしても」VS「それにしては」

◇それにしても：感觉实际情况超过原有的预想、期待

・品物が少ないので値段が上がっているが、それにしてもあまりに高すぎる。

◇それにしては：感觉实际情况与原有的预想、期待相反

・君、ほんとうに小学生なの？ それにしては大きいねえ。

15.4 课后练习

七、中翻日

(1) 我想，我们在漫长的人生中感悟到的东西，对孩子们来说不是那么简单可以理解的。(っこない)

・不能理解：わかりっこない

・漫长的人生中：長い人生で

・感悟到的东西：悟ったもの

△翻訳：私たちが長い人生で悟ったものは子供にそう簡単にわかりっこないと思うよ。

(2) 他是个直来直去的人，所以难免会有得罪人的地方，请别介意。(ごっくばらん)

△翻訳：彼はごっくばらんな人だから、ずいぶん人に失礼なことをしてしまうことがあります。気にしないでください。

(3) 母子俩流泪辞别的情景真是可怜。(ながらに)

・母子俩：親子

・辞别：別れる

・情景：シーン

・可怜：気の毒

△翻訳：親子が涙ながらに別れるシーンは本当に気の毒ですね。

(4) (二个男士的对话)

A:「我想因为是星期天可能会很拥挤的。可人还是太多了呀。」

B:「是啊。收入增加了，我们的生活也变宽裕了。可以拨出一局部支出于休假和购物了。」

A:「是啊。说起这些，我倒是听说前些日子你去了趟广州、深圳，那儿怎么样？」

B:「真不愧是开发区，开展真快啊。」(さすがに…だけあって)

△翻訳：(二人の男性の会話)

A:日曜日だから多分込んでいるだろうと思っていたが、それにしてもすごい人出だったよ。

B:そうですね。収入が増えるにしたがって、私たちの生活にゆとりが出てきた。休暇にも、買い物にも一局部の支出を回すことができるようになったわけだね。

A:そうですね。そういえば、前日君は広州、深圳を回ってきたそうだけれど、そこはどうだった？

B:さすがに開発区だけあってすごい発展ぶりだったよ。

(5) 好热啊。虽说已经是九月底了，可还是像夏天那么热。小王，请把窗户开到最大。(というのに/いっぱい)

△翻訳：暑いですね。もう九月の末だというのに、夏のような暑さですね。王さん、窓をいっぱい開けてください。

(6) 这里的群山一年四季都是云雾缭绕，很少能看到山顶的。(雲がかかる/めったにない)

△翻訳：この地方の山々は年中雲がかかっていて、山頂を現すことなどめったにない。

(7) 上海世博会的参观人数到达了七千多万人次，超过了日本的爱知世博会。(延べ)

以上内容仅为本文档的试下载部分，为可阅读页数的一半内容。如要下载或阅读全文，请访问：<https://d.book118.com/416242221023010115>